

【事業計画】	
地球温暖化防止に関する市民や事業者などへの教育・啓発及び地球温暖化防止に関する事業の推進のため、次の事業を実施する。	
(1) 夏休みわくわく親子教室	親子で環境問題に対する理解を深め、家庭での取組みを促進させるため、企業の工場等見学、エコ工作等のイベントを企画、実施する。今年度は三菱自動車工業(株)の工場見学と車の燃費量の違いを体感する工作実験イベントを実施予定。
(2) 市・賛助会員主催イベント参加	広く市民に地球温暖化防止の啓発をするため、市内で行われる市・法人賛助会員主催イベント等に出展する。
(3) 防止隊広報	防止隊の紹介のためパンフレットを作成する。パンフレットは外部に発注し、新規で作成する。新規入会した法人賛助会員には、平成 22 年度に様式を定めた会員証及びプレートを交付する。
(4) 防止隊だより事業	会員相互間の理解を深め、また、防止隊の活動を広く周知するため毎月 1 度防止隊だよりを発行する。
(5) 循環型社会エコライフ実践講座事業	地産地消、3R の実践や公共交通の利用を普及することをもって温暖化防止に資するため、風呂敷の包み方講座、手作り講座を市民センター等にて開催する。また公共交通の利用を促進する企画、実施する。
(6) 会員研修事業	会員の知識及び啓発の効果的な手法を身につけることにより、防止隊の活動を充実させ、温暖化防止の成果を向上させることを目指し、研修会を実施する。
(7) 学生会員養成事業	将来のある若い世代の養成を行う。温暖化に関する活動を行う学生・学生サークルに対し、地球温暖化防止隊の学生会員として活躍してもらうため、活動や事業の発想を支援し、養成する。またこれから生まれてくる子供たちにとって、明るい社会の構築に繋げる。
(8) 岡崎市の CO2 濃度マップ作成事業	岡崎市地球温暖化防止隊会員や、名古屋産業大の学生、法人賛助会員であるグリーンフロント研究所(株)のスタッフ等により、岡崎市内の数カ所の CO2 濃度を計測し、CO2 濃度の実態を把握。計測したデータを岡崎市の地図に当てはめることで、CO2 濃度の分布を「見える化」し、森づくりの重要性を再認識させる。
(9) その他	地球温暖化防止に資すると思われる事業について、役員会において承認されたものを行う。